

[トップページ](#) > [iRワイヤの強さの秘密](#) > 実証データ#03 耐薬品性試験

実証データ#03 耐薬品性試験（酸・アルカリ等の水域による耐久性）

試験目的

酸・アルカリ等の水域における耐久性を確認する。

試験方法と条件

次のフローで試験を行った。

[巻付試験](#) [耐薬品性試験（30日）](#) [目視にて表面観察](#)

耐薬品性試験条件

項目	内容
試験機関	財団法人 科学技術戦略推進機構 高分子試験・評価センター大阪事業所
試験方法	JIS K 7114 プラスチックの耐薬品性試験方法に準じる
試験条件	使用薬品
	(1) 塩酸水溶液 pH : 1.0、2.5、4.0、6.0
	(2) 硫酸水溶液 pH : 1.0、2.5、4.0、6.0
	(3) 水酸化ナトリウム水溶液 pH : 10.0、12.0、14.0
	(4) 水酸化カルシウム水溶液 pH : 10.0、12.0
浸漬温度	23±2℃
浸漬時間	30日間
評価方法	浸漬後、被覆に亀裂や割れが生じないこと
試験片の種類	JIS G 3543 11.5 巻付試験に合格したもの
試験片の数	各3個

耐薬品試験結果

強酸性から強アルカリ性まで、また水溶液の違い関係なく、被覆に異常は見られない

試験前
基準試験体



iRワイヤの強さの秘密

iR被覆鉄線 建設技術審査証明

被覆鉄線の構造と製造工程図

実証データ#01 塩水噴霧試験

実証データ#02 耐候性試験

実証データ#03 耐薬品性試験

実証データ#04 耐硫酸性・耐塩酸性・耐硫化性試験

実証データ#05 巻付加工耐久及び環境応力亀裂試験

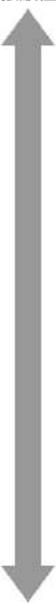
実証データ#06 砂落とし磨耗試験

実証データ#07 耐磨耗試験

実証データ#08 燃焼性試験

実証データ#09 耐寒衝撃性試験

実証データ#10 定電位海水腐食性試験

	pH 値	水溶液	
		塩酸水溶液	硫酸水溶液
<p>強酸性</p>  <p>強アルカリ性</p>	pH:1.0		
	pH:2.5		
	pH:4.0		
	pH:6.0		
	pH:10.0		
	pH:12.0		
	pH:14.0		
	pH値	水酸化ナトリウム 水溶液	水酸化カルシウム 水溶液
		水溶液	



トップページ

新着情報

会社情報

会長談話

社長からのご挨拶

会社概要

関連会社

サステナビリティ

商品情報

- ・ iR (アイオノマーポリエチレン樹脂被覆) ワイヤ
 - iR被覆鉄線 建設技術審査証明
 - 実証試験データ
 - 実績紹介
- ・ HDPE (高密度ポリエチレン) 被覆ワイヤ
- ・ PVC (塩化ビニル) 被覆ワイヤ

iRって何?

- リテーナ ReBorn
- くず対策フェンス
- 防藻被覆ワイヤ
- カタログのご案内
- 情報発信基地 (ブログ)

よくあるご質問

- お問い合わせ
- 採用情報
- プライバシーポリシー
- サイトマップ
- English



ISO 9001 認証取得 / 日本産業規格表示認証工場

〒592-8331 大阪府堺市西区築港新町2丁6番13 / TEL. 072-245-6500 (代) / FAX. 072-245-7324

Copyright (C) 2025 Towaron Co., Ltd. All Rights Reserved